

スマートヘルスケア推進事業について  
～スマートヘルスケア推進事業における評価～



**R6. 1. 23現在 アプリ登録者数  
7,371名**

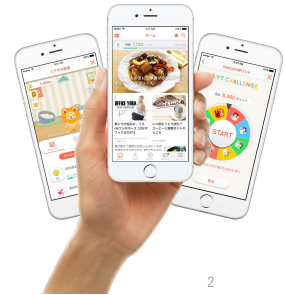
スマートヘルスケア推進事業  
(R2年～R5年予定)

スマホアプリを活用し、歩行数や健診受診等による健康ポイントの付与を行い、楽しみながら生活習慣の改善を目指す。

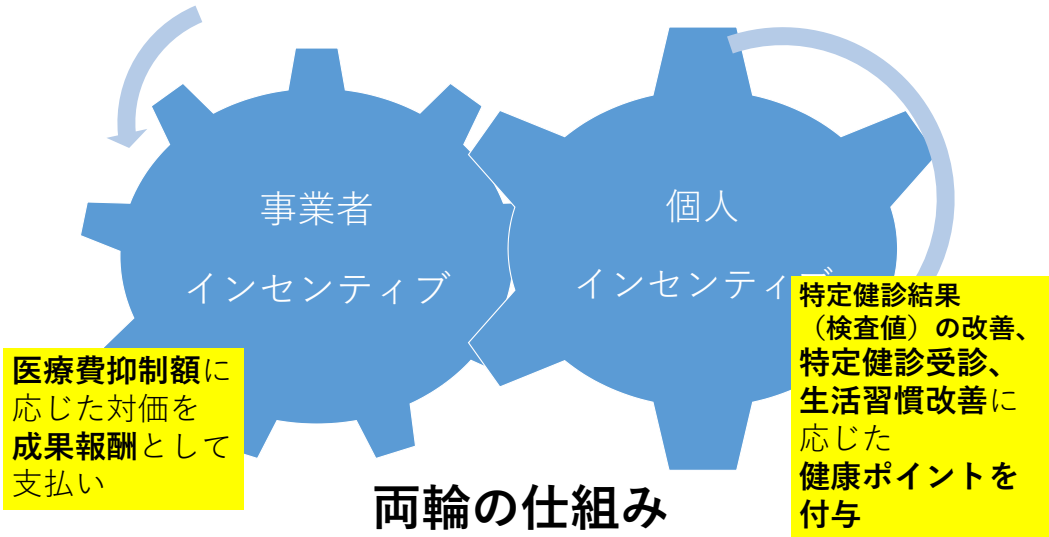
対象は県内の  
国民保険加入者  
20歳～74歳



**健康寿命の延伸  
医療費・介護費の抑制  
疾病予防・重症化予防**



成果連動方式の採用



DeSCヘルスケア サービス概要

ヘルスケアアプリ『kencom』は健康組合や自治体に提供されています。  
▷ 導入自治体：愛媛県、山梨県、久山町、長崎県、鎌倉市 …

愛媛県		kencom	
目標	必要な取り組み	kencomを活用したアプローチ	
医療費増大を抑制 健康寿命の延伸	健康無関心層への取り組み	健康意識を高める	健診結果の確認 自身の健康状態を認識
	働き世代の健康づくり		ひさやま元氣予報 将来の疾患リスクを確認
	生活習慣病予防	行動を促す	個人に合わせた記事の配信
			ポイントインセンティブ
			みんなで歩活 ウォーキングイベント

## kencomの主な機能



**健診結果\*をスマホでチェック!**  
※特定健診に該当する項目のみ閲覧できます

**あなたの健康状態に合わせた情報をお届け。**  
へ〜。人によって表示される記事が違うんだ。

**歩数や体重など、身体の変化を記録。**  
げげっ… 太ってきた…

**ポイントを貯めてギフト券を当てよう。**  
やった〜! また当たっちゃった♡

amazon.co.jp ギフト券  
nanacoギフト

5

## kencomの主な機能 <健診結果の閲覧>

### ■ 特定健診結果表示

- データ連携によって、健診結果の入力が不要になります
- 特定健診の項目を表示することができます
- 経年変化が分かるグラフや、同性同年代と比較した時の現状の位置を图示するなどして、ご自身の健康状態を分かりやすく表示しています



健診・検診結果

2019/08/08 健診・検診結果

2019/08/08 健診・検診結果

あなたが注意すべき項目の関連疾患  
(基準値区分のC、D並びに留意中の項目)

すぐに医療機関の受診が必要なレベル

血圧に関連性の高い疾患  
脳卒中 慢性心不全 腎臓病

血糖に関連性の高い疾患  
糖尿病 動脈硬化

生活習慣の改善や、医療機関の受診が推奨されるレベル

脂質に関連性の高い疾患  
急性膵炎 心筋梗塞 動脈硬化

あなたに見てほしい体験談

「脂質」の総合結果

総合結果の内訳

中性脂肪(mg/dL)

A | 138 mg/dL

あなたと同じ「50代男性」と比べると? 1

急性膵炎 心筋梗塞 動脈硬化

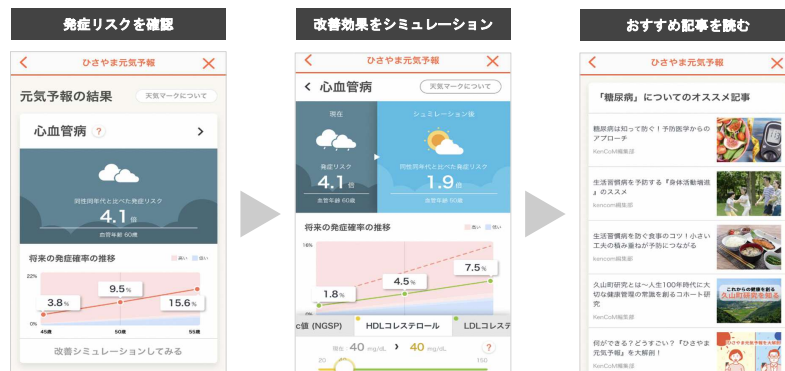
40% 24% 31%

6

## kencomの主な機能 <健診結果の閲覧>

### ■ ひさやま元気予報

- 天気予報のような見せ方で発症リスクをわかりやすく可視化します
- 数値を変化させることで改善効果をシュミレーションできます
  - 保健指導にも活用できます



発症リスクを確認

改善効果をシュミレーション

おすすめ記事を読む

ひさやま元気予報

元気予報の結果 (天気マークについて)

心血管病 ?

現在 4.1 日

将来の発症率の推移

改善シミュレーション中

「糖尿病」についてのオススメ記事

糖尿病は即座に予備医からのアプローチ

生活習慣病を予防する「身体活動量」のススメ

生活習慣病を防ぐための食事のコツ! 小さい工夫の積み重ねが有効につながる

先前提研究とは一人生100歳時代に大規模健康増進の効果を創るコホート研究

何が出来る? どうする? 「ひさやま元気予報」を大活用!

7

## kencomの主な機能 <ライフログ>

### ■ ライフログの記録

- 歩数/体重/体温/血圧/血糖値の記録し、変化を可視化ができます
  - 歩数は自動連携可能
- 行動目標を設定し、記録をすることができます



カラダの記録

歩数 > 9,213 +

体重 > 78.1 kg +

血圧 > 162 / 98 mmHg +

血糖 > 110 mg/dL +

8

## kencomの主な機能 <記事配信>

### ■ 記事による健康情報の発信

- 性別、年代、健診結果、利用ログから、その方の健康状態・趣味嗜好に合わせた記事をお届けします
- 社内編集部へのチェック、及び医師の監修を経て質の高い情報をご提供します

それぞれの人に最適な記事が届きます!

**Aさんの記事**

- 高血圧予防が期待できるナト・カリ調味料って何?**  
人間は科学的に高血圧予防に効果的な成分の調味料は少ない。ナト・カリ調味料(ナトリウム)
- そのストレッチが実は「筋力低下」を招くワケ**  
ランニングは健康に良く、仕事でのパフォーマンスは高まる。多くの人には、メディアで見ると
- 腸胃刺激しすぎてない?減らすだけでNGな高質コントロール**  
腸胃の動きが鈍るにつれて、気にならなくなる。腸胃を刺激しない、というイメージが

**Bさんの記事**

- 今日も朝からダルいのは、仕事行きたくないから・・・じゃなかった!**  
高血圧や糖尿病、脂質異常症、その他慢性的な疾患が原因で起こる。高血圧は
- ぶよぶよの腕を引き締めるトレーニング【今日の筋トレ18】**  
この運動は、腕が太くなるだけでなく、腕を伸ばすのに役立つ。イスを使ったトレーニング
- 疲れ知らずも良質な睡眠へ導いてくれる、効果的な入浴法とは?**  
入浴は仕事や運動などで疲れた体をリラックスさせ、より良い睡眠へと導く。入浴法を知ら

提携メディアコンテンツ

## kencomの主な機能 <ヘルスケアポイント>

### ■ kencomポイント

- kencomの全登録者を対象に付与される共通ポイント

**ポイント獲得**

ログインやイベント参加、記事閲覧などでポイントが付与されます

**抽選**

一定のポイントで抽選を受けられます

**賞品交換**

当選するとギフト券と交換できます

## kencomの主な機能 <ヘルスケアポイント>

### ■ 独自ポイント

- 独自でポイントを設計することが可能です
- 設定したポイントにより、ユーザーの健康行動に応じてポイントを付与します
- 貯めたポイントを商品と交換することができ、健康行動の動機づけが行えます

#### ユーザーの行動に応じたポイント付与

ポイント表に従い、ユーザーの行動に応じてポイント付与例

区分	(pt)	備考
利用登録	2,000	初回のみ
1日1回ログイン	730	2pt/日
歩数5,000歩	1,825	5pt/日
歩数8,000歩	1,825	5pt/日
体重記録	1,095	3pt/日
体脂肪記録	730	2pt/日
血圧記録	1,095	3pt/日
予約メニューの選択	1,095	3pt/日
予定通り参加	1,000	10pt/回
健診結果A判定	500	100pt/項目
合計	11,835	年間最大
	23	1日最大

みきちゃん健康ポイント (1pt 1円換算)



#### ポイントを貯めて景品と交換

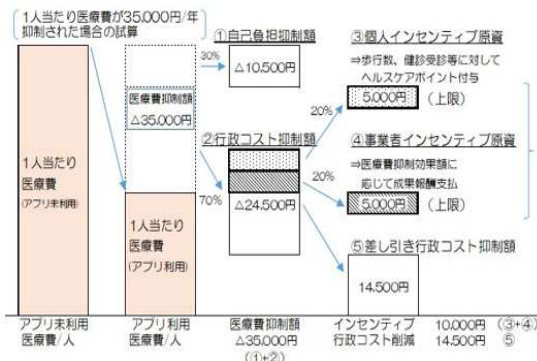
ポイントを景品に交換 (ギフト券・コンビニのコーヒー等、多種多様に用意)

商品例

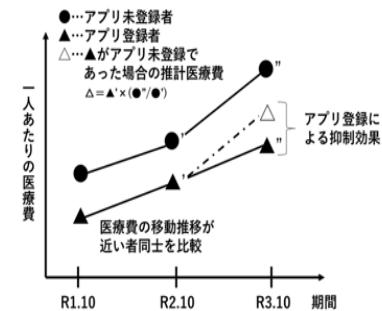


## スマートヘルスケア推進事業成果報酬算定方法(概要)

### 【成果連動型報酬の仕組み】



### 【算出方法】



## kencom利用者アンケート調査の結果について ～スマートヘルスケア推進事業における評価～



### 【方法】

- 1 実施期間: 令和5年11月20日～11月24日
- 2 対象: アプリ利用者 7312人(R5.10.31時点)
- 3 方法: アプリ内でのpush通知及びアプリ利用者へのメール配信により、アンケート調査を依頼。調査は、インターネット上のフォーム入力により実施。無記名、選択式(一部自由記載)
- 4 内容: 基本属性・健康づくりや生活習慣等に関する意識・アプリについての設問等 全30問

13

### 【分析対象者の概要】

アンケート回答者 1934人  
(回答率 26.4%)

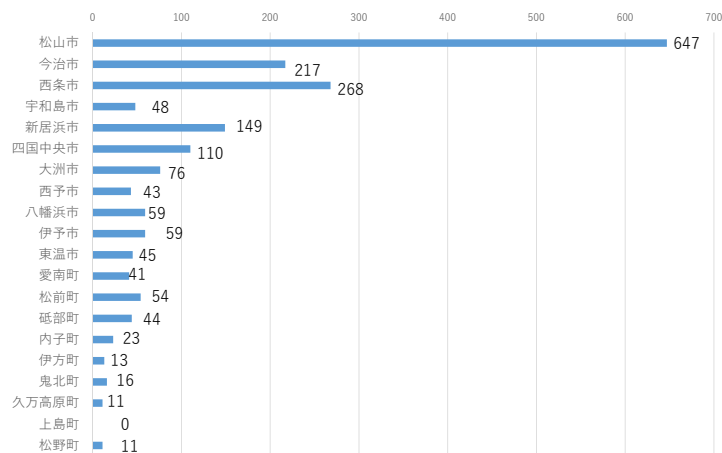
60歳以上 64.6%

有職者(自営業・勤め人) 44.3%

(n=1934)			
		n	%
性別	男性	864	44.7
	女性	1070	55.3
年齢	20歳代	17	0.9
	30歳代	69	3.6
	40歳代	245	12.7
	50歳代	353	18.3
	60歳代	841	43.5
70歳代		408	21.0
職業	自営業	427	22.1
	勤め人 (パート・アルバイト含む)	430	22.2
	学生	4	0.2
	専業主婦・主夫	355	18.4
	無職	316	16.3
	定年退職	402	20.8

14

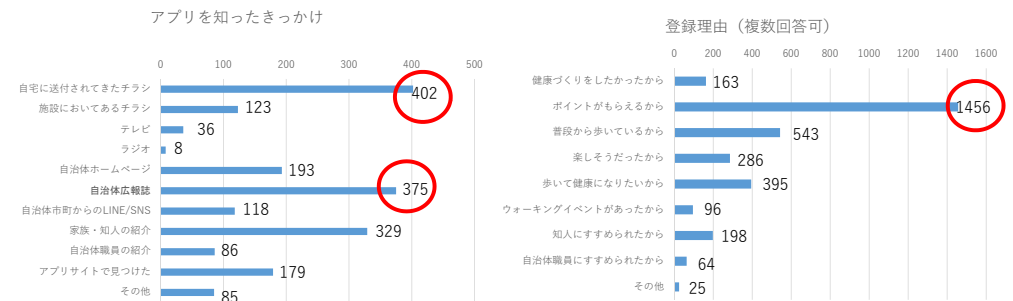
### 【分析対象者の市町別内訳】



15

### 【アプリ登録の動機】

- ・自治体広報誌、自宅に送付されてきたチラシがきっかけ
- ・個人インセンティブ(ポイント付与)も効果的



16





## 【スマートヘルスケア推進事業まとめ】

・アプリを利用することにより、歩数が増えたり、健康への意識が高まったりするなど、生活習慣改善のための行動変容や疾病予防効果が期待される。

★健康アプリ利用による効果分析を今年度実施中

★国民保険被保険者のみでなく、全県民への健康づくり施策として令和6年度事業予定

21

## 【ヘルスケアアプリkencom利用による効果分析の中間報告】

令和5年度 行革分権課の予算を使用し、PFS（成果連動型民間委託方式）モデル事業にて、kencomの効果分析を実施中

以下、kencomにおいて、2022年4月～2023年2月までの新規登録者のうち歩数増加が確認できた者と1人あたりの医療費動向に関する分析結果（中間報告に基づき作成）

(1) 分析可能な対象集団の抽出

2022年4月から2023年2月までの新規登録者	3,437人
登録期間が6か月以上で継続的に利用している者	1,690人
除外条件（がん罹患、透析実施）非該当者	1,666人
前年同期間（kencom登録前）の歩数データ※が得られた者	429人

分析サンプル

※利用者が従前からスマートフォンのヘルスケア機能をオンにしている場合、kencom利用前の歩数データを取り込むことが可能

22

## 【ヘルスケアアプリkencom利用による効果分析の中間報告】

(2) 1日あたりの平均歩数増加実績（測定期間は7か月間～11か月間）と年間医療費抑制額

医療費抑制効果（個人）（円）  
 = 個人ごとの1日あたり歩数増加量（歩/日）×歩数原単価（円/歩/日）  
 ×効果測定期間日数（日）

1日あたりの平均歩数量については全年齢区分において増加している。

年齢区分	人数（人）	平均歩数増加量（歩/日）	医療費抑制額（円）
20歳以上 25歳未満	5	894.9	50,442
25歳以上 30歳未満	6	1002.9	63,553
30歳以上 35歳未満	13	1372.1	192,362
35歳以上 40歳未満	19	155.6	41,395
40歳以上 45歳未満	30	490.2	162,005
45歳以上 50歳未満	36	362.9	119,008
50歳以上 55歳未満	39	286.7	150,536
55歳以上 60歳未満	59	162.7	106,848
60歳以上 65歳未満	60	883.6	579,493
65歳以上 70歳未満	93	466.6	440,662
70歳以上	69	830.9	588,122
全年齢	429	544.5	2,494,426

23

## 【ヘルスケアアプリkencom利用による効果分析の中間報告】

(3) 平均歩数増加量からみたkencom継続利用者の1人あたり平均医療費抑制額

①429人の対前年医療費減少額 2,494,426円（保険者負担分と自己負担分の合算）  
 ②1人あたり平均医療費抑制額 2,494,426円÷429人=5814.5円/年

※年度内に年齢区分ごとの1日1歩増加した際の医療費抑制単価を算出予定

24

## スマートヘルスケア推進事業終了に伴う対応、今後の予定

- 1月末より、隔週で以下内容をユーザーにアプリ内でお知らせ配信  
県ホームページにも同様の内容を掲載
  - 1.2024年2月29日17時以降、みきゃん健康ポイントの獲得（付与）を停止
  - 2.2024年3月18日17時以降、みきゃん健康ポイントの利用を停止
  - 3.2023年12月中に県で国民健康保険の有資格者情報が把握できた方までが  
新規登録が可能
- 全県民が利用可能な健康アプリ事業実施を予定（R6年度～）  
PR版のとおり、市町や保険者との連携を図りながら取組を推進していく



# 3 デジタルヘルスケア環境普及促進事業費

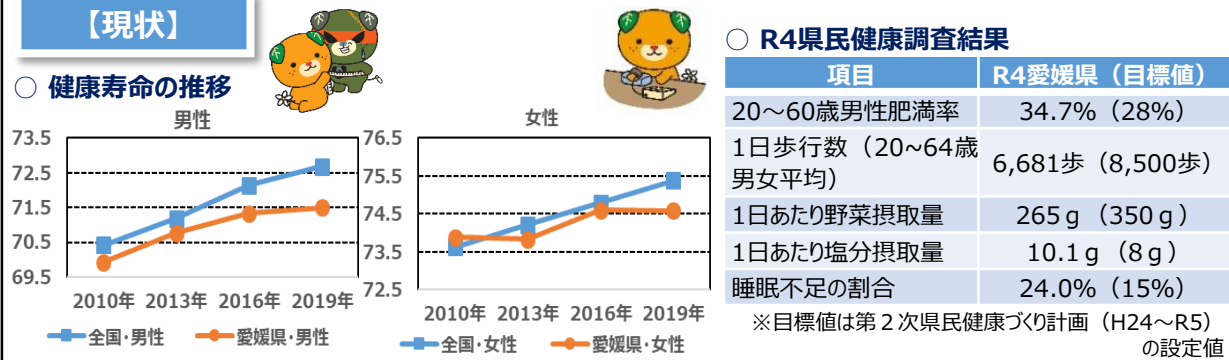
令和6年度当初予算(案)  
予算額 75,733千円

健康寿命の延伸に向け、市町や企業と協働して楽しく継続的に健康づくりに取り組める全県民対象のスマートフォンアプリの整備・普及を図り、自然と健康になれる環境の構築と県民の健康づくりに係る行動変容を促す。

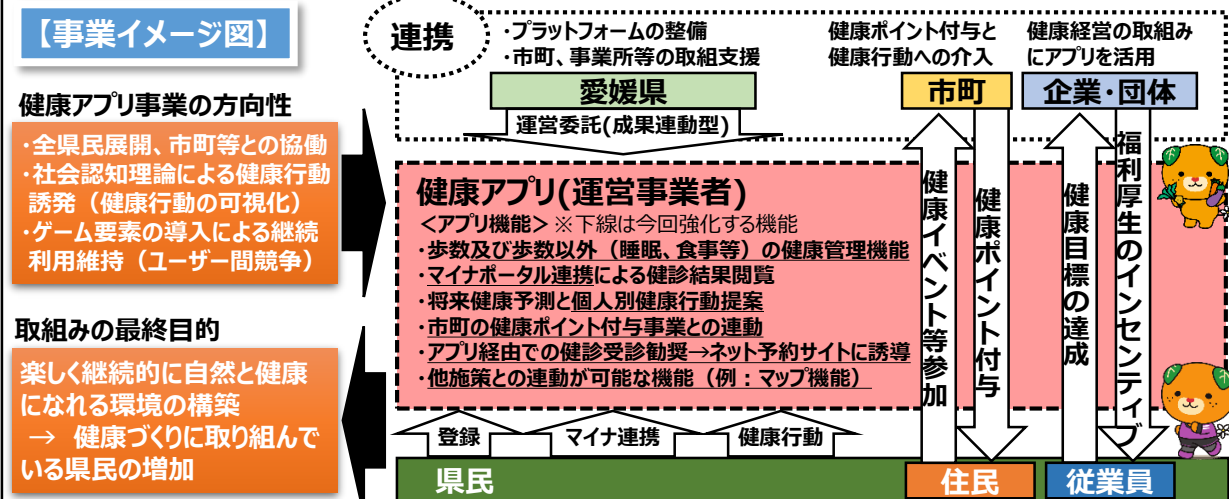
お問い合わせ先  
保健福祉部健康衛生局  
健康増進課  
(089-912-2400)

指標	施策	6 生涯を通じた健康づくりの推進	現状値	71.8% (R4年度)
	KGI	健康診断(特定健診等)の受診率	目標値	75.0% (R8年度)
指標	細施策	6-3 健康づくりに関する個人の行動と健康状態の改善	現状値	49.1% (R4年度)
	KGI	健康づくりに取り組んでいる県民の割合(アンケート)	目標値	52.3% (R8年度)

事業イメージ	KPI	アプリにより健康行動を増加させた人数 (国保加入者を対象としたスマホ健康アプリの実績を踏まえ設定)	現状値	-
			目標値	10,000人(R8年度)



**【課題】** 本県の健康寿命は低位で推移し全国との差も拡大。令和4年度県民健康調査では、生活習慣病等の罹患に繋がる指標は改善しておらず、県民の健康づくりに向けた行動変容を促す仕組みが必要。



(R2~R5までに実施した県の健康アプリ事業(国民健康保険加入者限定)の一人あたり平均医療費抑制額:5814.5円)

## 事業概要

### 1 デジタルヘルスケア環境普及促進事業

#### (1)事業概要

- スマートフォン健康アプリの運営
  - 対象者:全県民
  - 主な機能:→事業イメージ図参照
  - 運用開始時期:令和6年9月
- アプリを活用した市町・事業者等連携施策の実施  
→事業イメージ図参照

#### (2)経費概要

- 運営費(58,080千円)
  - ・スマホアプリとデータサーバーの連携システム
  - ・コールセンター運営
  - ・マイナポータル連携
  - ・健康予測システム
  - ・健康情報配信等の運用経費
  - ・自治体広報活動支援・イベント開催支援経費
- 市町連携に関するアプリ機能整備(7,920千円)
  - ・デジタルマップ機能、外部健康ポイント・インセンティブ連携機能
- 委託先事業者成果連動対価(6,397千円)
 

令和5年度成果連動型民間委託推進事業(所管:行革分権課)で実施しているPFモデル事業で構築するアプリ利用が健康に与える影響(歩数の増加による抑制医療費、健診結果改善値)から一人当たりの成果報酬単価を算定し、継続的なアプリ利用が認められる利用者数を乗じた額とする。
- 医療・健診データ抽出作業業務委託費(2,400千円)
- 市町・事業所等支援活動費(936千円)

